

学 徒 動 員 の 概 要

【 主な経緯 】		
昭和 18 年	6 月	「学徒戦時動員体制確立要綱」閣議決定 (本格的な学徒の戦時動員の実施)
同	10 月	「教育二関スル戦時非常措置方策」 (国防訓練および戦時勤労働員の強化)
昭和 19 年	2 月	「決戦非常措置要綱」閣議決定 (学徒の勤労働員は原則通年動員)
同	3 月	「決戦非常措置要綱ニ基ク学徒動員実施要綱」閣議決定 愛知県「愛知県学徒動員実施要綱」発表 (大学・高専の学生生徒と中等学校第 3 学年以上の生徒は 継続動員、農学校は食糧増産、国民学校高等科、青年学 校普通科、中等学校低学年は随時動員)
同	7 月	閣議決定に基づき文部・厚生・軍需 3 省次官指令 「学徒勤労ノ徹底強化ニ関スル件」 (国民学校児童の継続動員、教育訓練時間の停止、1 日 10 時間の勤務、交替制深夜業の実施)
同	8 月	「学徒勤労令」公布 (学徒勤労は学校報国隊の組織をもって実施)
昭和 20 年	3 月	「決戦教育措置要綱」閣議決定 (国民学校初等科を除きすべての学校の授業は原則停止 全学徒は決戦体制下に総動員)
同	5 月	「戦時教育令」公布 (学徒隊の組織編成)
	8 月	終戦後、学徒勤労働員は解除されたが、食糧増産のための 勤労作業はしばらく継続

学徒動員の対象	中等学校以上(国民学校高等科を含む)の学生・生徒
---------	--------------------------

* 愛知県教育史第 4 巻による

愛知県内の学徒勤労出動工場調

教学課

工 場 名	所 在 地	動 員 学 校 名 (生徒数：人)	生徒数計 (人)
豊川海軍工廠	豊川市	豊橋二中(170)、豊橋商(430)、成章中(69) 豊橋女(300)、蒲郡女(90)、国府女(222)、新城女(105)、豊川女(200)、豊橋女商政(210)、豊橋実践女(130)、鳳来寺女(54)、福江裁(100)、愛商実修(124)	2,204
名古屋陸軍造兵廠	熱田、高蔵千種、鳥居松	県一中(397)、名第一工(297)、熱田中(236)、小牧中(255) 県一女(440)、椋山一女(430)、小牧女(30)	2,085
三菱航空機	港区大江町	市機械工(334)、中川中(106)、熱田中(433)、県商(437)、東海中(219)、名中(67) 市二女(473)、市一女(490)、名女商(423)、名商女(320)、淑徳女(213)	3,515
三菱発動機	東区大幸町	八高(1,050)、県工(180)、中川工(190)、市一工(150)、東邦商(439)、名航空工(149)	2,168
三菱電気	東区矢田町	一師予(155)、一師本(353) 椋山女専(418)、椋山附女(380)、市三女(480)	1,786
三菱金属	大曾根町、岩塚町、枇杷島町	東海中(300)、名中(420)、中川中(300) 県二女(330)、愛女商(170)	1,520
愛知航空機	稲永新田	県高工(200)、名高商(150)、惟信中(390)、中京商(480)、県工(40)、中川工(50)、名第一工化(100) 金城女専(700)、金城附女(450)、県一高等科(80)	2,640
住友金属 名古屋	南区千町	尾張中(390)、金城商(310)、市一工(50)、南山中(250) 名二女商(320)、椋山女商(40)	1,360

工 場 名	所 在 地	動 員 学 校 名 (生徒数 : 人)	生徒数計 (人)
大同製鋼星崎	南区星崎町	大同工(108)、名商(500)、享栄商(219)	827
大同製鋼熱田	熱田区花表町	大同工(172)、名古屋鉄道(300)、県工 (25)	497
豊和重工業 新川	西春日井郡 新川町	名電気(400)、名高理工(604)	1,004
愛知化学工業	熱田区熱田 西前田	名二女商(270)、愛女商(177)、愛商女工 芸(163)、中京女(75)	685
日本碍子	瑞穂区堀田町	県窯業(140)、常滑工(35) 中京裁(165)	340
愛知時計本社	熱田区千年町 船方	市二商(300)、中京商(275)、名第一工 (60) 中京女(225)、中京専(200)	1,060
神戸製鋼	西区光音寺町	東邦商(200)、名一工(50) 一師女本(100)	350
名古屋市 電気局	栄区名古屋 市役所内	享栄商(215)、一師本(145) 市一女(250)	610
川崎航空一宮	一宮市	一宮中(558)、起工(208) 一宮女(370)	1,136
中島航空半田	半田市乙川	半田中(383)、半田商(255)、 半田女(155)、横須賀女(215)	1,008
豊田自動織機	碧海郡刈谷町	刈谷中(230) 刈谷高女(222)	452
日清紡	不 明	岡崎中(260) 岡女(519)	779

* 愛知県教育史第4巻「学徒勤労出勤工場調(昭19.6.20)」による